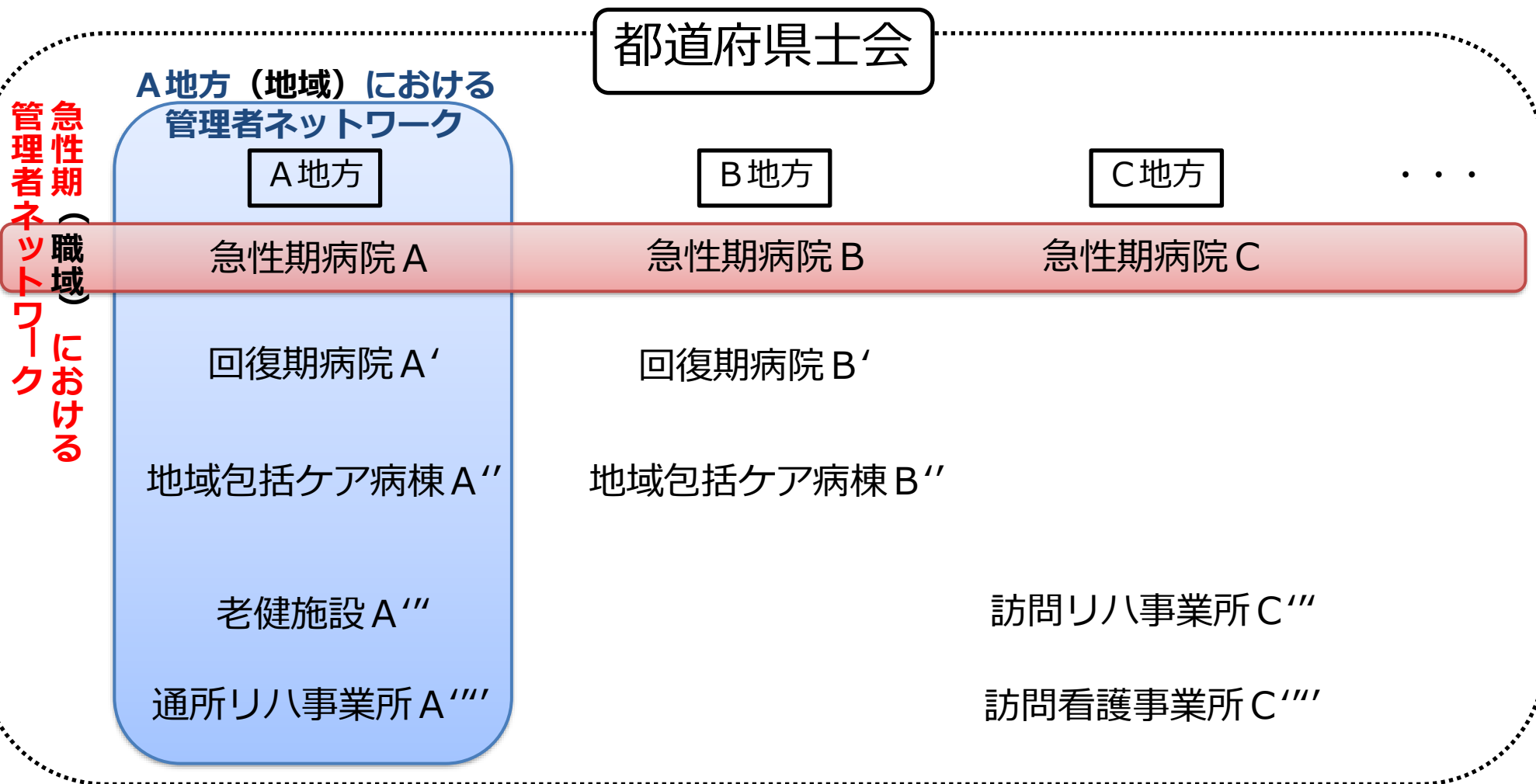


管理者ネットワークとは

地域・職域の問題への対処、理学療法士の質向上、そして管理者の支援を目的とし、「協会指定管理者」として育成した管理者を、都道府県士会のもと地域・職域ごとに組織化する。



管理者ネットワーク（地域）

地域において管理者間の顔の見える関係を構築し、地域資源と課題の把握、円滑な組織間連携や市町村対応を実施できる基盤を整備する。

A地方（地域）における 管理者ネットワーク

A地方

急性期病院 A

回復期病院 A'

地域包括ケア病棟 A''

老健施設 A'''

通所リハ事業所 A''''

地域における管理者間のネットワークが担う役割（例）

地域資源と課題の把握

- ・自身が所属する地域におけるリハビリテーション資源について、充足状況や偏在の有無に関して把握
- ・地域における課題の把握
- ・自組織の立ち位置を把握

円滑な組織間連携

- ・顔の見える関係づくりを行うことで、引継ぎ等の情報共有や各種依頼の難易度を低下させる

地域での課題に対応できる組織

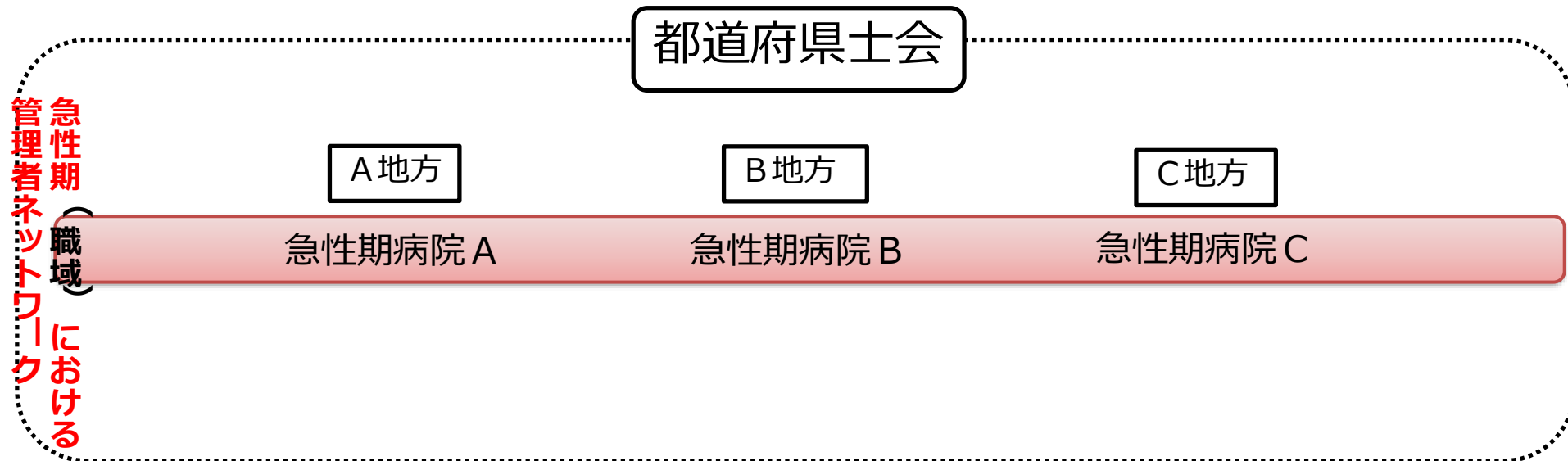
- ・市町村の担当部署と協議できる体制
- ・地域の職能団体のカウンターパートとして機能
- ・事業の実施

地域全体で人材育成、質の向上

- ・勉強会・研修会の開催
- ・地域から病院へのフィードバック
- ・施設間をまたいだ人材交流

管理者ネットワーク（職域別）

都道府県単位で職域別の場を形成し、各職域ごとに情報共有や質の向上に向けた取組を実施する。



職域における管理者間のネットワークが担う役割（例）

職域別に特化した質の向上に向けた取組

- ・「モデルA」施設・事業所の要件（※）を用いて、各施設・事業所の現在の状況を把握する
※各職域で管理者が実施すべき取組について、本会および各職域の有識者で構成したワーキンググループにおいて作成
- ・要件に該当する取組実施や体制構築ができていない施設・事業所の方法を学び、共有することで、各施設・事業所において管理者や職員の質の向上に向けた取組実施や体制構築へのハードルを下げる
- ・都道府県単位で職域ごとに「理学療法の質」をフォローアップする

円滑な情報共有

- ・診療報酬や介護報酬等の職域に特化した情報（ローカルルール等）の共有